

令和 7 年度 9 月補正予算資料

令和 7 年 8 月 2 2 日 尾張旭市総務部財政課

1 補正予算額総括表

(単位：千円)

会計区分		補正前額	補正額	補正後額
一般会計		32,045,379	1,176,316	33,221,695
特別会計		16,282,700	422,519	16,705,219
企業会計	収入	5,140,166	－	5,140,166
	支出	5,960,253	－	5,960,253

2 一般会計の補正予算額財源内訳

(単位：千円)

内訳	補正額
県税交付金等・地方交付税	448,000
国県支出金	63,610
繰入金	△ 220,000
繰越金	839,712
市債	34,100
その他	10,894
合計	1,176,316

3 主な補正内容

項番	内 容	補正予算額	会計区分	予算書 ページ	部・課名	事務事業名	参考 資料
1	全国瞬時警報システムの新型受信機を整備します。	3,500 千円	一般会計	21	総務部 危機管理課	防災行政無線等管理事業	①
2	旭城の老朽化により屋根瓦が落下する危険があるため、仮設の安全対策を実施します。	2,000 千円	一般会計	16	市民生活部 暮らし政策課	コミュニティ拠点施設整備事業	-
3	犯罪被害者等支援条例を制定し、市民が安心して暮らせる社会の実現を目指します。	100 千円	一般会計	16	市民生活部 市民活動課	地域防犯事業	②
4	土地開発基金で先行取得した公共施設用地の買戻しを行います。	88,426 千円	一般会計	19	市民生活部 産業課	一般管理経費	-
5	旭色プロジェクトをPRするため、市民参加型イベント等を実施します。	1,100 千円	一般会計	19	市民生活部 産業課	にぎわい交流促進事業	③
6	自治会などのニーズの高まりにより、折り畳み式ごみ収集ボックス購入費補助金の予算を増額します。	1,000 千円	一般会計	19	市民生活部 環境事業センター	ごみ収集運搬事業	-
7	公立陶生病院組合への負担金を増額し、病院の安定した経営を支援します。	214,000 千円	一般会計	19	健康福祉部 健康課	公立陶生病院組合負担金	-
8	保健福祉センターの3階北西部分を改修し、こども家庭センターを移転整備します。	3,000 千円	一般会計	18	こども子育て部 こども未来課 こども家庭課	こども子育て施設整備事業	-
9	民間保育所に対する給食費の負担軽減のための支援を実施します。	1,000 千円	一般会計	17	こども子育て部 保育課	特定教育・保育実施事業	-
10	申請者の増加により、民間木造住宅等耐震改修費補助金の予算を増額します。	4,422 千円	一般会計	20	都市整備部 都市計画課	民間木造住宅等耐震改修促進事業	-
11	消防活動の訓練や来庁者の駐車場などとして有効に使用できるよう、グラウンド部分をアスファルト舗装します。	10,000 千円	一般会計	21	消防本部 消防総務課	消防庁舎・地域消防防災施設整備事業	-
12	中学校部活動の受皿となる地域クラブ活動を試行実施します。	435 千円	一般会計	21	教育委員会 学校教育課	学校体育・文化支援事業	④

一般会計

全国瞬時警報システム（J－A L E R T）の新型受信機を整備します。

総務部 危機管理課
災害対策係
0561-76-8127（直通）

令和7年度9月補正予算：3,500千円 ※繰越明許費

能登半島地震など、大規模な地震災害が頻発する中、住民の迅速かつ確実な避難ができるようにするため、地域単位で細分化した情報が受信できる全国瞬時警報システムの新型受信機を整備します。

全国瞬時警報システム新型受信機整備委託

- 委託料
3,500千円
- 対象機器
受信機 1台

■全国瞬時警報システム（J－A L E R T）とは

弾道ミサイル、緊急地震速報、気象警報等の時間的余裕がない事態が発生した際に、国から発信された情報について防災行政無線等を自動起動することにより、国から住民まで緊急情報を直接そして瞬時に伝達することができるシステムです。

一般会計

犯罪被害者等支援条例を制定し、市民が安心して暮らせる社会の実現を目指します。

市民生活部 市民活動課
交通防犯係
0561-76-8128（直通）

令和7年度9月補正予算：100千円

犯罪被害者等支援を総合的かつ計画的に推進するため、条例を制定し、支援に関する施策を実施します。また、犯罪行為による精神的、経済的打撃の緩和のために、要綱を制定し、支援金を給付します。

1 犯罪被害者等支援条例の内容

- (1) 犯罪被害者等の相談に応じ、情報の提供や助言、関係機関等との連絡調整を行います。
- (2) 犯罪被害者等支援に関する広報及び啓発を行います。
- (3) 犯罪被害者等支援を担う人材の育成を図ります。
- (4) 犯罪被害者等の経済的負担の軽減を図ります。

2 犯罪被害者等支援金の給付

犯罪行為によって、亡くなられた犯罪被害者の御遺族や、犯罪行為により重傷病や精神疾患を負わされた犯罪被害者へ支援金を給付します。

- (1) 遺族支援金 300千円
- (2) 重傷病支援金 100千円
- (3) 精神療養支援金 25千円

3 条例及び給付要綱施行日（予定）

令和7年10月1日

一般会計

旭色プロジェクトをPRするため、市民参加型イベント等を実施します。

市民生活部 産業課
にぎわい交流係
0561-76-8137（直通）

令和7年度9月補正予算：1, 100千円

第5弾旭色プロジェクトのPR効果を高めるため、県内出身アーティストを起用した市民参加型イベント等を実施します。

【旭色プロジェクト】

消費喚起及びにぎわい創出のために、市の魅力を伝える新商品を開発及びPRするプロジェクトです。

令和2年度から実施しており、回を重ねるごとに参加事業者も増え、第5弾となる今年度は、過去最大の55事業者が参加しています。

【追加PRイベント】

県の元気な愛知の市町村づくり補助金の対象事業として採択を受けましたので、10月開催の市民祭で旭色のPRブースを設置し、そのブースで巨大な絵を来場者と一緒に完成させるという市民参加型のイベントを追加で実施します。

起用するアーティストは、チラシやリーフレット、ノベルティのデザイン及び監修を担当する愛知県出身のかたに依頼する予定です。

多くの市民が訪れる市民祭で市民参加型イベントを行うことで、市民祭以降に実施する周遊企画のPR効果をさらに高めます。

【事業費】

旭色プロジェクト推進委託料 (当初) 6, 000千円

〃 PR事業委託料 (補正) 1, 100千円

(全体) 7, 100千円

※地域の魅力商品PR事業（1, 300千円）と合わせて8, 400千円が補助対象（補助率1/2）



昨年度の旭色プロジェクト

一般会計

中学校部活動の受皿となる地域クラブ活動を試行 実施します。

教育委員会事務局
学校教育課 庶務係
0561-76-8176（直通）

令和7年度9月補正予算：435千円

中学校部活動の新たな取り組みとして、生徒への多様な指導機会の提供による質の向上や活動の場の拡大等による教育環境の改善について検証するため、地域クラブを試行的に実施します。

- 合同地域バスケットボールクラブの試行
県の委託事業費を活用し、専門性豊かな指導を受ける機会の提供と教職員の勤務形態の見直しを図ります。
・実施日程：令和7年10月から令和8年2月までの休日
週1回（全10回程度）



- 新種目（ダンス）クラブの試行
既存の中学部活動にはない種目を、専門インストラクターによる指導で、安全かつ質の高い活動の提供を図ります。
・実施日程：令和7年10月から12月までの休日
週1回（全6回）

